

つくばSD1号速報

多収米 生育調査

JA福井県 多収米部会

NO. 1

大手コンビニ・レストラン全国で親しまれる多収米!!

令和4年 5月27日

●「つくばSD1号(移植)」は中干し(溝切り)時期に入ります。移植後35日までには実施。

1. JA生育調査状況 (5月25日現在)

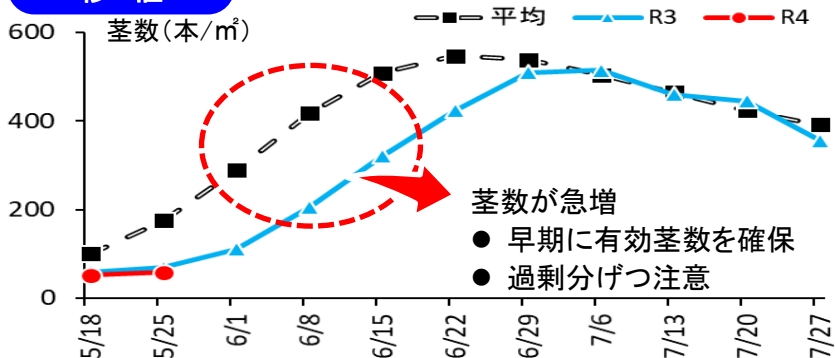
栽培区分	年度	平均作業日	草丈 cm	茎数 本/㎡	葉令	葉色
移植	R4	4月30日	23.8	57.9	—	3.6
	R3	5月2日	32.8	70.3	3.5	4.0
直播	R4	—	—	—	—	—
	R3	5月9日	15.6	90.6	—	3.9

4月下旬から5月上旬にかけての寒気の影響もあり、現在の生育量は、移植・直播ともに「やや少ない」状況です。今後は、気温上昇とともに分けつが進みます。有効茎数の確保を見極め、適期に中干し(溝切り)を実施しましょう。

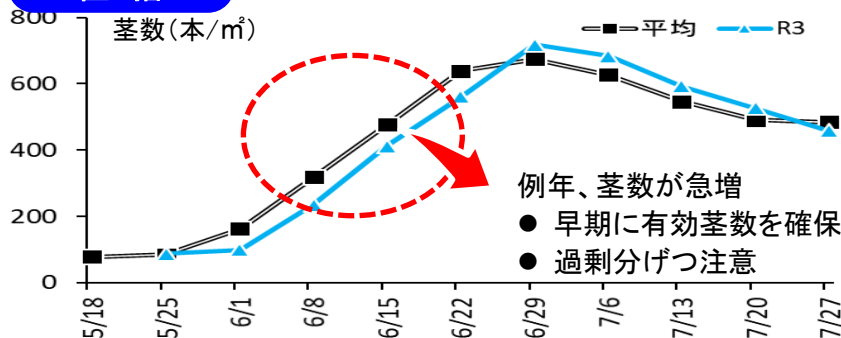
6月上旬の茎数管理が重要!!

2. 茎数の推移と今後の管理

移植



直播



- 例年、田植え30日後ぐらいから茎数が急激に増加します。多収穫に向けて茎数350本/㎡の確保後は、中干し開始しましょう。
- 昨年、収量不足を感じた方は、初期に有効茎数の確保を図りましょう。

つくばSD1号の栽培管理ポイント

移植

- ワキの発生が見られたら、1~2日落水し田干しを行いましょう。
- 藻の発生が多い圃場は、田干しや専用薬剤での対応を実施しましょう。
- 移植後1ヵ月程経過する時期です。適期中干しの実施は、茎数350本/㎡を確保後速やかに行いましょう。(湿田では、早めの実施)

直播

- ヒエ・ホタルイ等の雑草が見受けられるようになってきました。流し込みの除草剤など中後期剤を活用し、早めに雑草の生育を抑えましょう。

3. 中干しのイメージ

- 移植栽培で6月初旬頃から、直播栽培で6月中旬頃から中干し開始となります。

【捕植用苗の処分】

イモチ病のもととなる捕植用苗を早急処分して、イモチ病の発生に注意する。

【軟弱徒長の抑制】

日照不足と深水管理による稲の軟弱徒長は、活着後の浅水管理や田干しを実施。

● 中干し開始

6月上旬

6月中旬

● 溝切り

● 中干し期間

7月上旬まで

7月中旬まで

● 中干しは、生育・圃場条件

に応じて適期に行う。

適期管理で収量アップを目指しましょう。今週のつくばSD1号速報は『中央支店』が担当しました。